LIFE に連携した機能訓練計画書作成方法

LIFE に連携した機能訓練計画書の出力は、<<サービス計画>><通所介護>[機能訓練計画書]画面から入力します。

<初めに>

機能訓練計画書は期間が重複して作れません。既存の機能訓練計画書の終了日を 令和 03 年 3 月 31 日に変更して保存し、令和 03 年 4 月 1 日からの機能訓練計画書 を新しく追加でつくります。



①機能訓練計画書画面右上 [新規]をクリックし、

新規作成入力ダイアログで、「令和3年4月の様式で作成」にチェックを入れ作成します。 ※今までの機能訓練計画書を複写し、令和3年4月のレイアウトで作成することができます。 ※旧方式で作成した場合は、LIFE連携項目が不足します。

新規作成します		×
新規作成時のオプション	対応する通所介護計画書	
● 新規作成します	No.01 令和03年03月15日 V	
○ 複写します	作成日 令和 03年03月17日 ▼	
☑ 令和3年4月の様式	こで作成	
☑ 対応する通所介護	計画書からデータを取り込む	
対象項目		
「本人の希望」「家 「健康状態」「ケア」	族の希望」「日常生活自立度」 上の医学的リスク」「特記事項」	
	OK キャンセノ	ŀ

 ②[状況]タブ、「利用者本人の希望」などファーストケアでは入力文字数制限がありませんが、 LIFEへ送信される内容は200文字まで、と文字数に制限がかかっている箇所があります。
 全入力内容が連携されませんので、LIFEに送信する内容は始めに入力してください。
 (連携項目上限文字数は項目によって異なります。)
 ※別紙「機能訓練計画書の上限文字数」をご参照ください。 ③[状況]タブにある病名(ICD10 コード)と記載された場所は、ICD10 のコード番号を入力します。

※ICD10コードは、別紙「LIFE に入力するコードの説明等について」をご参照ください。

			病名 (ICD10コード)	
発症日・受傷日 年月日 <u>▼</u>	直近の入院日 年月日 <u>→</u>	直近の退院日 年月日 ▼		
治療経過(手術がある場合は手	術日・術式等〉			
			^	
	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		×	
吉妍疾患・コントロール状態・ 下肢筋力の低下と、認知症に	、同血圧、心疾患、呼吸 研究 感 失 患 、 呼吸 研 に よ る 病 開	、糖尿病毒) 性症状群のリスクが高い。	~	
			~	

④[訓練目標]タブにある長期目標・短期目標はICF(国際生活機能分類)を選択して入力します。 ※目標設定は3つまで選択できます。

				【機能訓練の目標	[設定]		
Biteling         Biteling         Biteling         DFACH           Biteling         1000125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (100125 (10				機能訓練の長期	期目標1設定		
	2 副使目標 副镜内容 特記事項		月期		目標 (解決すべき課題)	ICF名称	
MANS MARS 10001 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001100 1001000 1001000 1001000 1001000 10010000 10010000 10000000 10000000 10000000 10	※報注理の月間 LIFEにはIF (図	11F(国際生活機能分類)との関連付けを指定 際生活機能分類)を提出します。	してください。 * 君式	機能	移乗	~ 乗り移り(移乗)	~
	(約15年) 現在日 令和 83年05月01日 - 令和 83年05月31日 -		日間設定	活動	身体機能·構造	運動耐用能	~
	耕目標	2 個世 第565 (6来) [] 活動 運動計用能 [] []			精神機能 感覚機能と痛み 身体機能・構造		~
	2月日間 国家日 単式行業2月11日 - (今和 前半65 月11日 - 第日ディリービス 年7月11日 - ( 第日ディリービス 年7月11日 - (第四) 新川市 - あ日ディリービス 年7月11日 - ( あ日常 イリービス 年7月11日 - ( から月秋年逝かぞつかぞで回行できるようにします。 足のリハビリテーションのために落 から月秋年逝かぞつがでで回行できるようにします。		● 日本 読定		学習 建設に要行 当時期決決 日本10-27-73-22 定時内変換 定時内変換 に時かり操作 生行で移動 ない時かり開	OK	<b>+</b> #>/2
					家母 家庭用品の管理 他者への援助 対人関係 仕人関係		
等考 等項用品の管理 他者への時刻 打人間時					進味や社会活動 人権		

⑤[訓練目標]タブにある頻度(週)・時間(分)がLIFEに提出されます。

※頻度・時間(強度の目標/強度の単位/量の目標/量の単位)は LIFE には提出されません。

Law to t			1122.010000	50.005						「江道加」上	へ <b>れ多動力 トートう動力 「</b>	丁自即派
	頻度・時間 〈強度の目	│ 標/強度0	の単位/量の	目標/	量の単位	D			頻度注	※ 時間※ D] [分]	Eな実施者	
			1	~	٥	1	~	セット	2	5	その他	Ŷ
	0.5 ~	ks	10	~	٥	3	~	セット	2	15	理学療法士	~
			5	~	٥	2	~	セット	2	10	理学療法士	~
			5	~	分	1	×	セット	2	5	理学療法士	Ŷ

⑥出力した個別機能訓練計画書情報ファイルをLIFE 専用 Web サイトで取り込みます。※出力機能は4月末のバージョンアップにて機能追加になります。